

野村 華子

1 昭和二十年七月十八日〜二十年十月十二日 福光 一部五年

一冊の絵日記を母の手から渡されて、思い出と共に、つくづくと子を持って知る親の恩を感じました。

昭和六十三年八月記す

吉積 華子